

赤十字国際ニュース

2018年 第53号 2018年12月21日

(通巻 第1306号)

日本赤十字社 国際部

東京都港区芝大門1-1-3 TEL 03-3437-7087 / FAX 03-6679-0785

E-mail:kokusai@jrc.or.jp <http://www.jrc.or.jp/>

■ ブルンジ： 映画で、楽しみながら学ぶ！

日本赤十字社（以下、「日赤」）は2012年から、ブルンジに対し、貧困層への支援を国際赤十字・赤新月社連盟を通じて実施しています。特に、2016年からは映画やラジオ放送を通じて、防災や疾病予防に関する教育を実施しています。

今月上旬に日赤本社職員がブルンジを訪問し、事業のモニタリングを行いましたのでご報告します。



映画を通じたコレラ予防の教育活動の様子
(ブルンジ国ブバンザ州) □日本赤十字社

■ コレラの正しい予防はどっち？

- A. シャワーを1日2回浴びる
- B. 手洗いや安全な水の利用

ブルンジは、2015年にクーデタが発生し、治安が大きく悪化しました。多くの難民も発生し、国内避難民が14万7千人以上（2018年10月現在）、ブルンジ国外にいるブルンジ人難民が37万人以上（2018年11月現在）にのぼります^{※1}。一人当たりのGNI（国民総所得）は290米ドル（日本は38,550米ドル）で^{※2}、健康、教育、所得という3つの側面において4段階ある人間開発指数の中で最も低いグループに属しており189カ国中185位です^{※3}。



モバイルシネマの前座で子どもたちがダンスを披露しています
□日本赤十字社

こうした問題を解決するには、政府が法律や制度を整えるだけでは不十分で、住民一人ひとりにサービス等が行き届くには時間がかかります。そこでブルンジ赤十字社は、住民の意見を取り込み、赤十字と住民の間で双方向性の高い活動に取り組んでいます。その一つが、映画上映を通じた健康教育です。

今回訪問したのは首都ブジンブラからおよそ50km（車で1時間）に位置するブバンザ州（人口は約40万人）の村。この村の広場に赤十字ボランティアとブバンザ州支部職員が、スクリーンやマイク、スピーカー、プロジェクターなどを車で運んで、コレラ予防の映画を上映しました。子どもた

ち、続いて大人によるダンスの披露、それから一人の男性が楽器を演奏しながらHIV予防の唄を歌い、会場を盛り上げたところで、ここからが本番です。



クイズに正解して景品の石鹼をもらいました　□日本赤十字社

まずは、赤十字の職員が住民たちにコレラに関するクイズを出します。ところがさまざまな回答が返ってきて、なかなか正解に辿りつけません。たとえば、「“コレラ”的予防方法は？」というクイズには、「シャワーを1日2回浴びる」（正解は「手洗いや安全な水の利用など」）、「どのように安全な水を確保するの？」というクイズには、「数秒間、水を太陽の光にさらす」（正解は「水の煮沸処理など」）といった回答があり、基本的な衛生知識がないことに驚きました。



クイズに答える住民　□日本赤十字社



手洗いの仕方の実演　□日本赤十字社



コレラ予防の映画上映会に参加したディユドネ・ムパウェナヨさん
□日本赤十字社

一通りのクイズを終えたら、いよいよコレラ予防の映画上映です。コレラ予防について知らなかった知識を得られるのはもちろん、初めて見る大きなスクリーンでの映画と大音響に住民たちは目が釘付けです。映画を見た後に、またクイズを出すと、クイズの正解率は大きく上がります。さらに2回続けてコレラ映画を上映し、知識の定着を図りました。映画上映会に参加したディユドネ・ムパウェナヨさん（25歳）は、「コレラ予防の映画上映会では沢山の役立つ情報がありました。自分が地域のためにできることを学べたし、とても楽しかったです。ブルンジを支援してくれた日本の皆さんにとても感謝しています。もっと沢山の映画上映会を開催してくれたら、自分が地域を助ける知識が身に着く機会が増えるので、引き続きの支援をお願いします」と話してくれました。

■ 予防にまさる治療なし - Prevention is better than cure -

病気になると、仕事や学校を休まなくてはならず、経済的損失にもつながります。また、治療費など貧しい家庭の経済をさらに圧迫します。赤十字は、「災害や疾病に強い地域づくり（コミュニティ・レジリエンスの強化）」に重点におき、住民の声を聴き、寄り添いながら、住民と共に、災害や疾病から身を守るための啓発活動を続けていきます。これらの活動は皆さまからの寄付で成り立っています。

※1：国連難民高等弁務官事務所 Web サイト参照、※2：世界銀行 Web サイト参照、※3：UNDP2018年報告書参照



NHK
海外たすけあい
12.1(Sat)~25(Tue)
教うことを、つづける。
+ 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

Facebook
Twitter
Instagram



SNSでも繋々と
赤十字の活動情報を配信中！
ぜひご登録ください！！